

中高生と創る FUJIMI FES

取組の背景・目的

富士見児童館では毎週金曜日 18 時～20 時 30 分まで中高生の為の夜間開館を行っている。コロナ禍により利用者がぐっと減少してしまったため、中高生用のバスケットゴールを導入するとともに市内他児童館を利用しているグループに宣伝をしてもらったところ、徐々に利用者が増えていった。

また富士見児童館には開館当初から児童音楽室が完備されており、ドラムやアンプなどの機材もそろっているが、近年学校やスタジオを利用して練習できる環境があるせいか、かなり稼働率が低いため有効活用できる方法を模索していた。夏ごろから児童音楽室を利用してギターを練習するために来てくれる高校生（学校で軽音楽部に所属していない）がいたので、その高校生の発表の場と児童音楽室の稼働率向上を目的に、思い切ってフェスをやってみようということになり、クリスマス前の 12 月 16 日（金）に開催することにした。

取組の概要

富士見児童館は富士見文化センター（公民館・憩の家・児童館の複合施設）内にあり、同じ建物に 150 人収容できる公民館ホールがある為、その会場と照明・音響施設を借用して FUJIMI FES を開催することにした。今回初めての試みだったこともあり、参加メンバーを募るところから悪戦苦闘してしまったが、近隣都立高校の軽音楽部へ声をかけたり（日頃ボランティア等でも連携している）市内他児童館で行っているダンスグループや夜間開館利用者の友達に声をかけたりしながら、4 バンド・3 ダンスチームがエントリーし、当日を迎えた。

東村山にある 5 つの児童館は直営で運営しており、平常の夜間開館は正規職員 2 名体制で行っている（現在バスケットボールが盛り上がっている為、バスケットボールが得意な職員がプラスで応援してくれている）が、FUJIMI FES には市内他児童館の 4 名の職員の協力を得て行った。

FES の司会は、児童館を小学生の頃から利用し、夜間開館にも毎週来てくれる高校生女子 2 人に担当してもらい、FES を進行してもらった。あらかじめ各グループにはアンケートを取っておき、それを踏まえた質問を組み込みながらグループ紹介や曲紹介をするなど、場をなごませる工夫をこらしてくれていた。

全グループの発表が終わった後は、参加者・来館者全員でのお楽しみビンゴ大会を行い、和気あいあいと楽しんでいった。

工夫点・留意点

行動制限はないものの、コロナがはやりつつあった時期だったため、当日急遽参加できなくなってしまったグループがあったのは残念だったが、消毒や換気、参加者の把握は徹底して行った。

事前に音響・照明の方との打ち合わせの時間があったので、事前に出演者に曲名や照明の希望を取っておき、職員を介して伝えておくことができた。

いろいろなハプニングがあったが、中高生の機転の効いた対応で乗り越えることができて良かった。

取組の効果

今回の参加者・観覧中高生は39人（うち出演者13人）、高校の教員2人が見に来てくれた。出演者の友達の数人を除くと、いつも夜間開館に来てくれている中高生が観客として応援してくれていたが、学校も学年も違う中高生が仲間を応援してくれる姿を見てとても嬉しく感じたことが一番心に残っている。

近隣の中学・高校に通っている子でも、小さい頃から児童館を利用していないと、なかなか児童館に足を踏み入れることが出来ないようだが、今回のFESに参加してくれた子は、利用機会を重ねるにつれてフラッと寄ってくれるようになってきたり、“こんなことがやってみたいので児童館でできないか”、と相談してくれるようになっていた。

近隣高校の教員の方からは、児童館が中高生の居場所づくりや発表の場を作っていることに興味を持ってもらい、今後も一緒に活動していきたいという声をいただいた。

課題・今後の展開

児童館の課題の一つに地域との連携を深めることがあるが、今回の経験を活かし、市内他の公立・私立中学高校ともつながっていき、広く中高生に児童館を利用してもらいたいと思っている。

また、初めての取り組みで職員も戸惑うことが多く、受付や準備等を児童館職員で担うことが多かったが、今後は開催時期を考慮し、中高生がより主体となって取り組めるイベントに成長させていきたいと考えている。

FUJIMI FES

2022

12/16 (Fri)

19:00~19:30

NO MUSIC, NO LIFE!

